

定部金貳錢 一ヶ月掛紙 廣五號十二 休日曜大祭 福島縣石城郡平町長橋町三五番 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

日刊 發行所 常盤毎日新聞社 電話六三〇番

常盤新聞

九月二十七日夕刊

市町村吏員の優遇
加藤久米四郎

常盤論壇

一回政府が市町村吏員の待遇改善につき立案考究するに至つたのは斯の如き理由に依るものであつて政府としては國家直屬の官吏同様經濟的、精神的兩方面から優遇方法を立てたい希望はあるが、經濟的方法としては國家の財政的見地の上から多少考慮の餘地がある云ふ論もあり、遺憾な

から今回は精神的優遇方法にのみ止める事にした、之が具體的方法に付いて内務省に於て研究した方法は、市町村吏員の精神的優遇方法として出来得べくんば市町村長以下吏員の敘勳を奏請し得る途を開きたいといふのである。右に關し内務省では既に腹案を有して居るが、事は大權に屬する問題であつて輕々に決すべきものではないから未だ決定といふ譯のものではないけれど、兎に角之により從來何等國家的待遇を受ける事になつた市町村吏員が遠からず精神的優遇を國家から受け得るに至るであらうと云ふことは豫期し得るのである。（をばり）

優美鮮明 嚀可速敏

活版印刷の御用命を願致します

所刷印日每警常 五三町橋長町平 (番〇三六話電)

貸家案内

柳町 勤人向 六、五〇〇
仲間町 商人向 七、五〇〇
櫻町 同 七、五〇〇
同 同 七、五〇〇
白銀町 同 一三、〇〇〇

加藤營業所
白銀町電話三二二番

肺病 ロクマクの妙藥
ホシアンチツベルゲン
（五日分定價一圓八錢）
過去十有年幾多の人を救へる東洋一の此靈藥
肺を病む人 迷ふ勿れ 疑ふ勿れ 信賴せよ
平町三丁目
ホシチエーンストア
電話四二九番

看護婦派遣
の求めに應ず
平町南町
看護婦會
電話三〇七番

ブドーアメ
平町十五丁目
發賣元 佐藤ブドーシ店
平驛構内賣
久保田パンヤ

甘くて 滋養分の多い

種々 徳島縣 當金屋の家傳の妙藥
退痛散 特約店 大平屋藥店
電話六四二番

秋冬物品揃

九帶 江戶襪 小紋錦紗 大島紬 銘仙 羽二重 友仙 肩裏類

三井吳服店
電話八三三番

外科専門

入院應需

上田外科醫院
平町南町
電話一二九番

原齒科醫院
平町土橋通り電話三二二番

秋冬物品揃

今秋の流行珍柄が澤山人荷取揃へ致しましたから何卒御用命の程を!!!
平町三丁目

中野吳服店
電話六七番

標商錄登

味噌 鰹節 醬油 味類 罐詰 酒類 食料品

屋問造製

鹽屋山崎合名社會
電話 營業部 一〇番 工場 二七番

磐城共濟病院
平町 (電話六四二番)

内科 小兒科 院長 醫學博士 新井 寬治
外科 皮膚泌尿科 部長 木村 淳
産婦人科 部長 野村 善直
衛生試驗部 (理化學的検査) 主任 醫學博士 新井 寬治
藥劑部 部長 渡部 桂太郎
病院長 醫學士 賀本 忠治
病院長 醫學士 澤田 孝平
病院長 醫學士 吉本 治平

△往診 何時にても致します
△入院 料 金貳圓參拾錢也 附付
一般患者 一日 金貳圓八拾錢也 附付
△看護婦募集す

ステキに良い石炭にコークス
ステキに安い石炭にコークス
ステキに理想的な石炭にコークス
物は試し是非一俵御使ひ下さい。如何に廣告よりも
實物が優れて居るかわかりませうから.....

平驛前 **阿部石炭商店**
電話二七三番

表覽一票得者補候各

町村名	井上	山崎	鈴木	古川	若松	野崎	鷺	青沼	田子	廣瀬
平	九五四	三六五	三六一	一六	一四六	八九八	一〇五	三四九	二七	一五
飯野	一二	四三八	三三	一	二五	三八	〇	〇	〇	〇
鹿島	八九	九一	二八	一	三	五九	三三	三	〇	〇
江名	一七	一六	四九八	三六	二	一九三	四〇	一六	一	〇
豊間	一	一〇	三三四	〇	四	一二〇	四	〇	〇	〇
高久	五	七	三二一	〇	三	七七	九	二	〇	〇
夏井	一一	二一	二七一	〇	〇	一一二	二	二	〇	〇
神谷	一六八	一〇七	八二	〇	一〇	四四	二	一五	一六	〇
草野	七一	三二六	一〇一	一	一四一	二六	五二	四	八	〇
大浦	一〇	三七六	三〇	八五	一〇七	六	二七	二	二六	〇
大倉	三九	三四九	一三一	二四	二〇四	一三〇	一〇	六	二二	〇
平窪	二一	一九八	一九九	〇	二八九	四	七	五	一六	〇
赤井	四	六五	二二二	八	一三一	一〇	二	一九	九	〇
小川	一四	一七	四〇六	一	六八二	四	〇	一	八	〇
川前	二九	三五	七二	〇	二六三	一六	〇	六	一三	〇
三坂	一七	一三	八六	〇	一一三	三	〇	四	四	〇
永戸	九	三三	二三〇	〇	二五二	二二	二	三	二六	〇
好間	五一	一一七	四二〇	一四	三六七	一九	〇	四	三三	〇
内郷	二二三	二二九	一九六	一〇	二五	八六	一	一	二〇	〇
湯本	五五	一四九	七六	一七八	一五	七七	四七一	二五八	一三	〇
磐崎	四八	一〇一	一三	一七三	一四	一六三	二七一	二八八	一〇	〇
上野	九	一六	六	二五七	一	三七	三八二	一三	二八	〇
入野	二	九	二四一	九	〇	四〇	三二一	〇	一〇	〇
田人	四	〇	〇	四二二	六	一一	三二七	二	九	〇
川部	二一	三八	二	二九九	〇	二	一八二	七	八	〇
勿來	二七	一三三	二	四四一	一	八三	三五三	四	一四	〇
錦	〇	五	三	三五〇	一	七	二〇〇	〇	一三	〇
山田	〇	八	〇	二八二	〇	一	二六〇	〇	三	〇
植田	〇	三	〇	四三九	〇	二	四四三	〇	八	〇
渡邊	一	四	六	一四四	〇	一七	一八九	三	〇	〇
泉	一五	六二	三九	二四八	一	八〇	二三〇	三	〇	〇
玉川	四二	三一	二九	五二	〇	一六〇	六六	一	二	〇
小名濱	二二六	一一二	一六七	一八三	九	二三四	一一二	四九	八	〇
合計	二二一一	三六三八	四四三五	三九二〇	三〇九六	三七四〇	四二二二	二〇八二	八二九	六五六

石城郡縣會議員當選者

四四三五	鈴木辰三郎
四二二二	鷺清章
三九二〇	古川傳一
三七四〇	野崎滿藏
三六三八	山崎吉平
三〇九六	若松美三

次點——
 二二一一 井上茂作
 二〇八二 青沼鋒太郎

(以下別表の通り)

總投票數二萬九千五百廿三票にして其内無効六百九十
 四票あり棄權は四千三百一票にて一割三分弱となり選
 舉名簿登載者の内一千二百六十八票は失格者であつた

激戦の跡を顧て

三對三の比率で 政民の分野決定

井上を落したは政派の損失

縣下第一の激戦地として其結果を注目されて居た石城郡に於ける縣會議員當選者は各々別表の如き得票に依つて

確定さ

れた是れに依つて見れば政民兩派の勢力は三對三の比率を示すに至り正に政友會は敗撲の悲運に遭遇した、然れ共中立及び無産派を除き兩派各候補の得票を比較する時は政友會四萬四千二百票、民政黨萬五千八百票と云ふ數字を示して居るから

政友派

は未だ々々氣を強やうするに足るものありと雖も絶對的に同派の金城湯地を以つて誇る事は到底許されぬ状態に陥つた従つて來年の代議士選舉には餘程押を締めて掛からぬと前回の比佐對星の慘敗を招くものと觀念せねばなるまい、何れにもせよ、同派が闘士

井上を

失つた事はぬぐうべからざる一大損失を招いたものと云はねばならぬ、確かに井上は看板通

得票を

納め得たのも政友派の實際勢力ではなく至く井上に對する個々の同情が此處に至らしたためである、井上は戦に負けても此清い同情を想ふ時あまんにして落選の憂目をあきらめ盡す事が出来る云つて居る、兎に角今度の選舉は民政が勝つて政友が負けた

結果を

なつた、要するに石城の政友派は種々の意味で考へさせられる時が來たのだ

大嵐の選挙の結果は 何を物語るか

過一風の 選挙の結果は 何を物語るか

△選挙が終つた、石城郡下の各町村は恰も嵐の後の観が深い、落選者の涙の雨が降り、秋雨に色あせたボスターがとり分けて淋しい△戦の跡を願れば、流石に鈴木辰三郎氏が噂にたがはず最高點を示して居る、是れ此人の眞に敬服に價すべき努力の結晶とも云ひ得べく過去四ヶ年間に着々として扶植した勢力が今や一時に擡頭して此効を奏したものである△古川傳一氏は郡南に徳望が高く夫れに地の利を得た地盤を擁して居り最初から當選は豫想されて居た事とて中軸の得點は無理な跡が少しも見えない、△山崎與三郎、高岡唯一郎、木村清治の諸氏を背景に充分な強味を示して居た山崎吉平氏の着實な運動振りには萬人の是れを認むる所であるが、五十四歳の働き盛り此人を得た本縣の政友會は確かに縣議壇上に一勢力を伸長せしめたものである△井上茂作氏の失脚は惜まるる所である、而し最初半町の得票は六百内外との豫想に過ぎなかつたに拘らず、石に住む土地なればこそ、事有難いものである△若松美三氏の得票の割合に少なかつた事は誰も意外とする所で、名參謀草野三郎氏の目算がこんな外れる筈はない、是れには何か綾のある事と誰しも肯く處であつて、野崎清昇、野崎滿藏、夫れから若松氏の民政派當選順位は一体何を物語つて居るか△青沼鋒太郎氏は人物閱歷共に恥じからぬ良縣議の資格者で當選は期待された處であるが、政黨の背景が全くなしに資本家代表の肩書が崇りたまけに炭礦の結束が割合に弱かつたのは、此人の爲めに惜まねばならぬ△田子健吉氏の言論戦や文書戦は確かに一新機軸を出し華々しい活躍振りであつた得票の少いのは木田氏の推薦問題等が祟つた結果で純眞な若人の同情の的となつて居る△無産政黨側の廣瀬貞氏の收獲は決して少くない見上げたものである、夫れに山代吉宗氏も失格はしたもので、二百數十票の得票を算して居たと聞けば本郡に於ける斯ふした新興勢力の擡頭を容認しない譯にはゆかぬであらう

井上は破れたり…… 然れ共正義は破れず

惜敗を招いて破れた井上茂作氏は悲壯の言を以つて左記の如く語る

「選挙終了後一時に氣がゆるんだ爲めか極度の疲勞に襲はれ斯くの如く寝たり起きたりの態たらくです、私は普通選の

第一步 に汚點を残す事を惶れ徹頭徹尾理想選挙を標榜し言論戦に主力を注いで選挙民への諒解を求め私の良心の命する所に従つて奮闘を續けた積りで、遂に落選の憂目を見るに至つたのです、總べては私の不徳の致す所折角私への清い一票を投じて下さ

惜敗を招いた井上氏語る

れた二千有餘の方々の御期待を水泡に歸せしめた事は誠に申譯のない次第で御厚意と御同情に添ふ事の出来なかつた事を御容謝願はねばなりません、而して私は當選する事が出来なかつたからとて決して公共の爲めに働く事を忙却致す者では御座りません、野にあつて寧ろ

自由な 立場から諸君と共に地方の利福増進に以上以上の力を傾倒します、井上は確かに破れました、而し正義は永遠に破れませぬ、今後相共に起つて眞に地方政治の確立を期さうとするの覺悟です」云々

前借を踏み

酌婦が逃走

平町南町飯食店佐藤さつ方酌婦宮城縣生れ菅原あやす(三)は前借六百圓、同酌婦新潟縣生れ横尾とは(三)は前借金三百五十圓を何れも踏み倒し此程逃走平署に搜索願出た由

無一文で

突き出さる

甲子で遊興

北海道札幌市南六條生れ住所不定無職中谷武(三)は廿七日午前零時半頃平町遊廓甲子樓に登樓無一文にて十三圓分の遊興を爲し支拂に窮し平署に突き出されたが餘罪ある見込にて取調中

山代君

失格の理由

湯本に轉じて

石城郡の勞農黨候補山代吉宗君の失格の理由は本年一月警城炭礦から解職されると同時に同炭礦の長家から立退きを命せられて湯本町に轉じた爲めである同君は失格を命せられると共にその得票百二十票は無効に決した

ロシヤ實情

梅津専務講演

日露森林會議へ日本代表と



家庭欄

甘藷の料理

材料——甘藷五十匁、酢五匁、砂糖十五匁位、鹽少

量、甘藷は皮をむき、一寸位の厚さに切り一分角位の線切に縦切り水につけてあく抜きします、横に切るべくづれて梨子もどきが出来ませんから、注意を要します、鍋に酢、砂糖、鹽を入れ甘藷の加減にして煮立たせ、その中にあく抜きした甘藷の線切を水を切つて入れ、箸で静かにかきまぜながら煮ます。甘藷がすすき通る様に煮えればよろしいんなりどしまつて煮えるのを度とします。酢が入つてゐるために形を保つのであります。煮過ぎるとぐづります。小皿物又は焼魚焼肉等の附合としてよいものであります

背廣の秋 洋装の研方

△英國風に洋装する男子は冬服と合服で夏も春も秋も冬をも通して行くが、元來英國は緯度と海流の影響を受けて夏は日本ほど暑くはないからあれだけ充分夏を過ごして行けるが此方では四季の區別がはつきりあるの、夏は夏物を着ないで到底やり切れない、その代りに秋のシーズンに入つて始めて洋服らしい

洋服が 着られるから秋の洋服男子は一年中で

の柄やスタイルや色の見せ場として秋を禮讃してもよい、單純に色彩を飾られてゐた帽子から靴に至るまで秋になれば巧妙な配色を以て色彩られて来る、輕快な調子を見せた秋のソフトに流行好みのネクタイからワイシャツ

新形の 背廣新流行の靴を引きた物はみんな今の秋の男を引き立たせるに充分な資格と條件を具へてゐる、寒い日になればオーヴァーだのマンテルなごど云つて、色調を破壊するやうな外套着によつて更にスタイルまで臺なしになる。だからこそ秋は背廣マンに

衣裳

恵まれたよいシーズンと云へる。然し猿にも

でない人間である以上衣裳ばかりでも美男子には見えな、其處には何ほどの苦心が必要とされる、即ち一口にいへば洋装の時は洋装らしく氣取ることが肝腎ナボレオンのやうな英雄でさい、彼獨特のスタイルを案出するのに常に鏡に向つて

工夫し 名優について

て歩き方を研究してナボレオン式の氣取つたスタイルを作り上げた、ルイ十四世も獨特な歩き方によつて一

大切な

層の美男子らしさと帝王の威嚴を保たせたといはれてゐる、況んや我々蝦夷人類や熊襲の後継いをやだから洋服を着たならば先づ

大切な のは歩き方である、色調や服のスタイルよりもきちんと整つた歩き方氣取つてゐるから氣取つて見えない歩き方を自ら苦心研究する必要がある、キネマを見入る人の歩き方を見てヒントを得るならば大いに得る所があらう、更にホールの一つや二つへは

出入し てダンスによつて粹なスタイルを作り上げるならば尙結構

耳の兎

廿三年敵彈宿る

日露戦争に出征した廣島縣神石郡古川村の田邊次郎(三)は明治三十七年九月三日遼陽の戦ひで左肺部に敵彈が命中し重傷を負ひ廣島衛戍病院で手術を受けたが彈丸がどうしても見當らず軍醫も身体の中に入つてゐないと言定したので其後郷里で農業に従事してゐるうち時々腰の邊りに痛みを覺けたが二十三年目の本月十三日突然腰部に眞黒になつた彈丸が皮膚を突いて現れたので衛戍病院に入り取出した